

中元招き猫

9月号 / 1990

No. 379



わらぞうりづくりを通しておじいさんと
子供のふれあいが感じられました。9月15
日は敬老の日。高齢者の知恵に学び、敬う
心を大切にしたいものです。

(朝倉SUNSUN共和国、わらぞうり教室)

まちづくりに全力投球
二十一世紀に向けた

松井町長一期目へスタート



中村義孝氏



衣斐弘修氏

町長選 無投票で現職が再選 町議補選 中村義孝氏が当選 衣斐弘修氏が当選

任期満了に伴う垂井町長選挙が8月21日に告示され、同日午後5時に立候補の届け出が締め切られましたが、現職の松井修氏(60歳)以外に届け出はなく、無投票で再選を果たされました。

また、同日告示された垂井町議会議員補欠選挙では、欠員2名に3氏が立候補、26日投票、即日開票の結果、中村義孝氏(39歳)、衣斐弘修氏(44歳)が当選。任期は平成3年4月29日までです。

今回無投票当選を果たした松井町長は昭和61年9月町長に就任、第三次総合計画を策定し「緑あふれるいきいきとした心のふれあうまち」づくりをめざし、着実に事業を推進してきました。その総合計画も3年目に入り、2期目のスタートにあたって21世紀のまちづくりに向けてさらに活

躍が期待されるところです。
垂井町議会議員補欠選挙は投票率44.06%となりました。

開票の結果は、次のとおりです。

中村 義孝 (39歳)	4,072票
衣斐 弘修 (44歳)	3,072票
早崎 禮一 (62歳)	1,638票
無効票等	153票
(当日有権者数20,278人)	

垂井町長
松井
修



このたび、町民の皆様の絶大なるご支持をいただき、引き続き町政を担当させていただくことになり、その責任の重大さを痛感いたしているところでございます。

町長に就任して4年の任期が過ぎようといたしておりますがこの間、垂井町第三次総合計画に基づき「緑あふれるいきいきとした心のふれあうまち」をめざして、町民の皆様のあたたかいご理解とご協力により、各種政策を推進してまいりました。

しかしながら、今後21世紀に向けて、高齢化、高度情報化、国際化などにより目まぐるしく変貌するであろう地域社会において、新しい展望に

立った行政施策が求められていると認識いたしております。それは、豊かな地域社会をつくりだし、町民が喜んで住み続けられるまちづくりであると考えております。そのためには、○都市基盤の整備、○福祉のまちづくり、○人づくり○産業の活性化、○住環境づくりを5本の柱として各種事業を展開し、個性豊かな魅力あるまちづくりに向け、町民の皆様とともに全力を傾注する所存でございます。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げ、ごあいさつといたします。

県大会

不破中野球部が堂々の優勝 健闘 宮代クラブ(スポ少)は3位に

スポーツの町宣言をしているわがまちに、うれしいニュースが2つ。甲子園では高校野球大会が全国の注目を集めましたが、岐阜県では小中学校野球の県大会が相次いで行われ、地元の不破中学校、宮代クラブ(スポーツ少年団)が大健闘。不破中野球部は優勝、宮代クラブが3位に入賞しました。

▶ 優勝を決め喜びの不破中選手



第1回県中学校選抜軟式野球大会(県軟式野球連盟等主催)が8月14日から3日間大垣市営北球場や町朝倉野球場などで開かれ、熱戦の末、不破中学校野球部が見事優勝を果たし、初代の王座を手中にしました。

出場したのは、各ブロックの代表校22チーム。

決勝戦は、最終日の16日12時20分から大垣市営北球場で

行われ、羽島郡笠松中学校と対戦。相手投手の乱れに乘じて初回に2点を先制、2回に3点を加え優勢に試合を進め、2回の裏に1点を失ったものの3回以降2番手投手がきっちり抑え追加点を許しませんでした。スタンドには、父母や関係者らが駆けつけ大きな声援を送りました。

試合の経過は次のとおり。
1回戦 不破 7—1 中山

2回戦 不破 4—2 穂積北

準決勝 不破 3—1 島

(延長8回)

決勝 不破 5—1 笠松

県少年野球大会で ハッスルプレー

8月12日から4日間岐阜市営ファミリーパーク野球場などで行われた第22回県少年野球大会(県軟式野球連盟等主催)に郡代表で宮代クラブが出席、準決勝まで勝ち進み惜

しくも破れましたが、3位入



▲ 宮代クラブ



▶ 不破中野球部

賞を果たしました。

真っ黒に日焼けした小学生児たちが暑い中ではつらつとしたプレーを展開。

宮代クラブは、大会での台風の目。堅実な守りから少ないチャンスを確実に点に結び付けて行く野球で、快進撃。

準決勝は優勝候補の一角で準優勝となったS S昭和チーム(多治見)と。連戦の疲れから

か身上とする守備に乱れが出て0—7で破れついに力尽きました。

監督の小野正治さんは、「選手全員が一丸となって、150%の力を出してくれたのが勝因の全てです。試合前に夏休みのいい思い出になるような試合に、と言っていましたがそのとおりになりました。」と予想以上の成果に喜びの声。

いきいき長寿ふれあいの町をめざして デイサービスセンターの建設に着手！

町では、「いきいき長寿ふれあいの町」をめざしていろいろな事業を進めています。その中で今年度は、在宅の虚弱老人やねたきり老人などに対し、通所で各種のサービスを行うデイサービスセンターの建設を計画。8月14日着工しました。

またも、日本の平均寿命は伸びました。

厚生省が8月4日発表した平成元年10月現在の日本人の「簡易生命表」によると、この年に生まれた赤ちゃんは、男なら平均75.91歳まで、女なら同じく81.77歳まで生きることになります。

これは、高齢者の死亡率が低下したことが大きく影響したと言われ、日本の高齢化社会がますます進んでいるのを裏付けることになりました。

垂井町では現在、75歳以上の人人が1,405人で全人口の4.9%を占め、65歳以上で見ると3,528人で、同じく12.3%を占めます。

『人生80年時代』の高齢化

社会を迎えて、長くなった老後の生活をいかに充実させた毎日にするかがこれからの重要な課題です。

その中で、高齢者が多世代交流の中で家族や隣人、地域に見守られ安心して暮らせるようにするために在宅での暮らしを支援する福祉サービスは大切な役割を果たします。

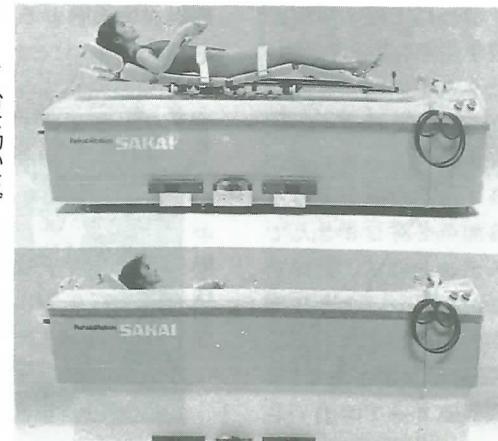
在宅の虚弱老人や 寝たきり老人が対象

建設がスタートしたデイサービスセンターは、松島地内の町保健センター北側に隣接する用地に建設。鉄筋コンクリート平屋建て約600平方㍍、

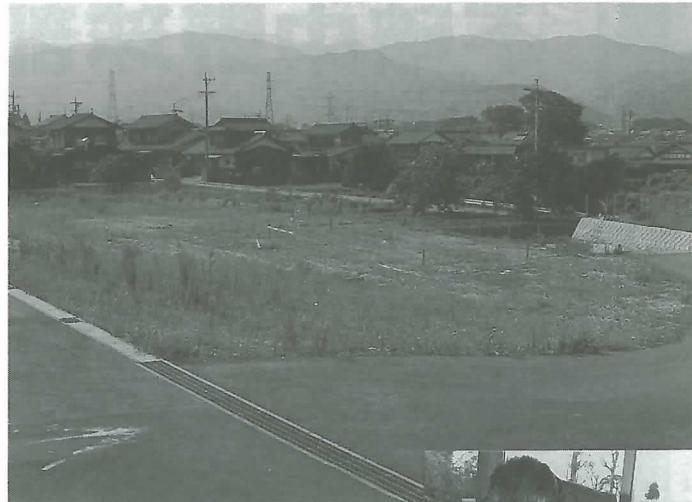
総工費は約2億4,000万円で来年2月下旬に完成の予定です。

在宅の虚弱老人やねたきり老人を対象に、通所で日常動作訓練、入浴・給食サービス健康チェック、生活指導などを実施する施設です。

▶台を動かさず
浴槽が上下する人浴装置



▶保健センターに隣接する建設用地



設備から外観まで 「高齢者にやさしい」 がテーマ

外観や内部に一般家庭の雰囲気を取り入れ、利用者の高齢者に違和感を与えないよう



なデザインを採用。設備も浴室には利用者に恐怖感を与えないよう浴槽が昇降する、車いす・ねたきり浴槽装置を設置します。また、一般浴槽にもスロープを設け安全面に配慮しています。そのほか車いすとストレッチャーを置けるように改造したワゴン車も導入し送迎をします。

第三の人生を有意義に

垂井の小寺さん(76歳) 水泳に挑戦

長寿社会の新しい生き方として大きな関心を呼んでいるのが「エイジレス・ライフ」。エイジレス(ageless)とは年を感じさせないという意味です。エイジレス・ライフをひと言で言うと、年齢にこだわらないで、自分の能力と経験を社会に生かし、自立して積極的に生きる生き方です。

つまり、「もう年だから」とか「年がいもなく……」といった意識にとらわれないで自らの責任と能力で自由にいきいきと生きようというものです。

生まれてから20歳くらいまでを青年期、そして60歳までを活動期とすると、それ以降の「第三の人生」は、自分の自由になる時間がたっぷりあることが大きな特徴です。前の時間が増える中で、受け身の生き方に終わることなく自らの力で新たな自己実現の道を探る生き方こそ、ふさわしいのではないでしょうか。

そこで、8年ぶりに泳ぎを始められ町民水泳大会に出場、



見事完泳された垂井・金福地の小寺たけをさん(76歳)をご紹介しましょう。

年をとっても 気持ちは若く

8月12日に行われた町民水泳大会一般女子の部で、今年76歳になられた小寺たけをさんが平泳ぎで50㍍を泳ぎきり参加者からあたたかい拍手を受けました。

小寺さんの子供のころはプールなどなく、川で泳ぎを覚えられました。7、8年前に体調を崩してから今回が初泳ぎとなりました。

広報たるい

参加の動機は

年をとっても気持ちだけはいつまでも若く、年齢を問わず挑戦してみようと決心しました。

今回の目標は

体調がいいので、泳げるとここまで力いっぱいがんばることでしたが、泳ぎきれてとても満足しています。みなさんのおげです。

来年も体調が良ければ参加したいですね。

お元気ですがその秘訣は

くよくよしないで、気持ちをいつも若く保つこと。それから、朝早く起きることで、新鮮な空気を胸一杯に吸うと元気がでてきます。

趣味は

通信教育で習った書道や詩吟、今度書道吟の大会に出場します。それと野菜づくり、町のファミリー菜園を借りて作っています。

小寺さんは、エイジレス・ライフのお手本です。

第三の人生をどう充実させるか、これまでやってきた仕事を完成させるのも一つでしょう。やってみたいと思いつきできなかったことに取り組んでみるのもいいでしょう。テーマはどうあれ、ただ何とはなしに惰性で生きるのではなく、自分なりの人生を築きあげる気持ちをわすれないようにしたいものです。

らは野外ステージで「伊藤秀志、さんのコンサート。

岐阜市から参加の後藤一則さんは昨年に引き続きの参加で、趣味がカヌーにマラソン

今年もSUNSUN共和国が 開国



午後2時30分町青年のつどい協議会長白井一大統領の歓迎のあいさつに始まり、中川美夫実行委員長が「開国宣言」。

会場では、三輪車や

タイヤ引きなどで競うミニミニトライアスロン、洗濯ばさみを顔に付け痛さをこらえるがまん大会が行われ、歓声が上がりました。

わらぞうりをお年寄りの指導で編んだり、竹製の水鉄砲を親子でつくるなどふれあいを深める一幕も。午後7時か



というアウトドア派。「今回は、子供たちのためキャンプをします。自由に遊べる空間もありいいんですが、昼間の行事を盛り上げたいですね。」と話してくれました。

My name is **〝Finn Julia〟**

教えます **〝生の英語〟**

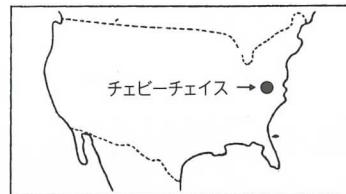
～米国人の英語指導、2学期からスタート～



▶よしこ・ジュリアさん

自然愛好家。彼女は2学期から指導を始めます。

出身地のチェビーチェイスは、ワシントンDCから北へ約1キロメートルの所にあります。



〈インタビュー〉

最初に覚えた日本語は

「はじめまして」「どうぞよろしく」

垂井町の印象は

小さいけれどきれいな町。都会より人と接する機会が多くて日本の生活が身近に感じられます。

困ったことは

別にありません。大学の先生が日本人でよく日本のことについていたし、日本に関する本も何冊か読みました。

今どんな本を読んでいますか

三島由紀夫の「金閣寺」(英訳)です。



▲ケニアから帰国された児玉さん

開発途上国で新しい国づくりに協力している青年海外協力隊は、現在41か国で約2,000名が活躍しています。

このほど、青年海外協力隊員として2年の任期を終え、中央アフリカ・ケニアから児玉晴夫さん(垂井・25歳)が帰国され、表敬訪問に来庁されました。

児玉さんは、真っ黒に日焼けし一段とたくましくなられ「自分なりに視野を広げることができたと思います。現地人とはもちろん隊員同士でも

抱負を

英語を一生懸命教え、日本語ができるだけ覚えたいです。それと、日本アルプスにぜひ登ってみたい。みなさんどうぞよろしく。

青年海外協力隊員・垂井の児玉さん

任期終え、ケニアから帰国

いろいろと考え方が違ひ勉強になり、今はどんな人とでも接することができるという自信が付きました。」と感想を述べられました。

アフリカの中でもケニアの首都ナイロビは、標高約1,700㍍の高地にあり緑が多く比較的住みやすい所で、ここに児玉さんが赴任したジョモケニヤッタ大学があります。昭和63年7月から2年間、同大学

〈インタビュー〉

ケニアの人々の印象は

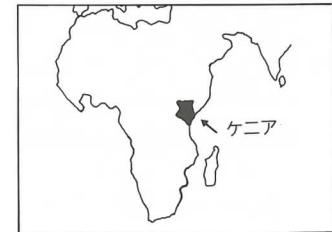
とてもフレンドリー、気さくで陽気、くよくよしたりはしないですね。でも、人の皿を割っても謝らずに、「皿が悪いのさ」の一言に腹をたてたこともあります。

苦労されたことは

学生のレベルに差があり過ぎて教えずらく、基礎教育の大切さを痛感。生活面では、日曜日商店が全て休むので買い物など不便でした。

思い出に残ったことは

大学祭でアマチュア無線を開局し、いろいろな国と通信



の講師として電子工学を学生たちに教え、大学構内の宿舎で、現地スタッフと一緒に生活されました。

ができ学生たちにも好評でした。また、旅行したエチオピア、チュニジアなどのことで

帰国して最初に食べたものはお刺身です。日本食が恋しくなることがありましたからね。

ご家族の方はどのように

ともかく無事に帰ってきたことを喜んでくれています。

今後の抱負を

協力隊での経験と専門を生かし、海外でも活躍できるような仕事をしたいですね。



平成2年上半期の事故発生状況を見ると人身事故60件、死者数1人、負傷者数85人となっています。

特徴は、人身事故のうち3割程度が歩行者、自転車利用者の事故で、そのうち7割が自転車利用者の事故です。また、交差点事故が約3割を占めそのうち出会い頭事故が9割と圧倒的に多くなっています。

9月21日から30日まで「秋の全国交通安全運動」。重点目標は、①「若年運転者による無謀運転の防止」②「シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底」③「違法駐車の締め出し」の3点です。

①無謀運転は命とり

運転は、車線を守り、車間距離を十分とて、交差点などでは安全確認をきちんと行い、危険な運転、迷惑な運転はしないことです。

『若者に目立ちます。スピードにおぼれての無謀運転、

②シートベルト・ヘルメットは安全への命綱

自動車事故で亡くなった人の7割以上がシートベルトをしていなかった人です。していれば、かなりの人が命は助かったといわれています。

『車に乗ったらシートベルト、皆が正しく締めてから発車する、を習慣付けたいものです。

ルールとマナーを再点検

交差点は要注意！

2輪車は、不安定な乗物です。ヘルメットをかぶっていいるだけでは無意味。正しく着用して初めて効果があります。2輪車の死亡事故の約57%は頭部損傷や顔面損傷によるものです。

『ヘルメットを正しく着用して安全運転を！』

③違法駐車を締め出そう！

『自分だけは、が、いつの間にか『多くが』になり、『皆が』困っています。路上駐車

が円滑な交通を阻害し、交通事故を招きます。

車を持つなら継続して保管場所は確保しましょう。違法駐車は絶対やめましょう。

『しない！させない！迷惑駐車、



家族の健康はだいじょうぶ！

さてあなたの健康は？

～婦人の健康診査、受診者を募集～

子育てや家事、家族の健康管理と毎日多忙な女性、うつかりするとつい自分自身の健康管理がおろそかになります。

そこで、保健センターでは健康診断の機会に恵まれない婦人を対象に婦人の健康診査を実施します。家族の健康はもちろんのこと、それを預かるあなた自身の健康管理のた

め、ぜひお申し込みください。

○対象者 町内に在住で、昭和25年4月1日から昭和47年3月31日までに生まれた女性

○期日 10月1日～31日

○場所 町内の各医療機関

○内容 血圧、検尿、身体計測、打聴診、血液検査

○健診料 無料

○申し込み 9月29日までに

高齢者交通安全旬間

9月11日～20日

秋の全国交通安全運動

9月21日～30日

気持ちのうえでは若いつもりでも、やはり年齢とともに体力や運動能力は若い時に比べて落ちるもので。反射神経や敏しょう性も同じです。視力や聴力も若い時と同じというわけにはいかないことが多いようです。

ちょっとした注意が「くるま社会」の危険から身を守るということを肝に銘じておきたいものです。

保健センターへ（電話受け付け可）22-1021

＜実施医療機関＞

(医)博愛会総合病院
(医)博愛会合原診療所
(医)博愛会岩手診療所
古井 医院
不破 医院
古川 医院
多賀 内科 医院
和田 内科 胃腸科
安田 病院
小林 医院

わがまち あいこども



違う国の人と 大いにつきあおう! ~ユーゴ少年少女民族舞踊団と交流会~

▶ちょっと照れくさいかな



文化会館で8月2日、ユーゴスラビア少年少女民族舞踊団の公演が行われるのを機会に国際交流事業の一環として、同舞踊団と町少年少女合唱団との交流交歓会を開きました。

交流交歓会

は、ユーゴスラビア国歌が流れる中、舞踊団員が合唱団や松井町長らの拍手に迎えられ入場。舞踊団マネージャーのボギツア・ステファノフスカさんが「友情をはぐくみ、永遠の友達に」とあいさつ。互いに記念品を交換した後、舞踊団は日本語で「今日の日は

さようなら」を、合唱団は「モルダウの流れ」を歌い交流を深めました。

ユーゴスラビア少年少女舞踊団はユーゴスラビア第3の都市スコピエ市を本拠地とし1988年フランスで開かれた国際ダンスフェスティバルで優勝、一躍注目されました。団員は9歳から17歳までの男女36人。午後6時からの公演では、美しい民族衣装を着て、彼らの最も得意とする15曲を披露。最後に町少年少女合唱団と「ふるさと」「手のひらを太陽に」を合同演奏し、再会を誓いました。

お年寄りと
気軽におしゃべり

青少年に社会福祉に対する理解と関心を深めてもらおうと、県社会福祉協議会が8月6日から開催したワークキャンプ事業に、不破中から3年の山川光孝君と水野由理さんが参加。特別養護老人ホームいぶき苑で2泊3日の宿泊研修を行いました。

研修では、お年寄りの食事や入浴の手助け、つめを切ってあげたり盆踊りの準備と一緒にしたりとお年寄りの気持ちを少しでも理解しよう一生懸命実習に励みました。

家族にお年寄りがいない山



▲一緒に盆踊りの準備

川君は、「最初は不安でしたが、おじいちゃんおばあちゃんが気軽に話してくれたしつめを切ってあげたらとても喜んでくれました。」と感想を話してくれました。

2日目の7日には、盆踊り大会が開かれ、一緒に楽しみました。

東消防署

町政ふれあいバス

消防自動車に体験試乗!!

将来を担う子供たちに自分の住む町『垂井町』を知ってもらおうと今年も『町政ふれあいバス』を8月22日に行いました。応募した小学生26名が町の施設をめぐり、仕組みなどの説明を聞きました。

役場を午前9時30分スター





▲公園でインディアンがまってるよ!

インディアンや海賊の ブランコできたよ!

～相川児童公園、夢のある遊具に一新～

このほど、相川児童公園で遊具の全面取り替え工事が完了して、子供たちは新しい遊具で元気に遊んでいます。

相川右岸の約5,000平方㍍の細長い敷地に桜並木はそのままにして11種類の新し

い遊具を設置。インディアンや海族の人形の腕にぶらさがるぶらんこ、インディアンのテントや海賊の船を思わせる滑り台とユニークなデザインを採用して、夢のある広場へと変身を図りました。

中央には芝と花で飾られた半円形のミニステージも新たに設け、楽しみ方も増えました。

今回の改修は、昭和46年に公園が開設された当時からの遊具が老朽化したため行ったもので、事業費は約1千万円。

相川右岸にお花畠

相川右岸の河川敷に色とりどりの花が咲き始めています。

河川環境整備と町のイメージアップを図るため、JR垂井駅東側の相川右岸河川敷に大型花壇を新設しました。

花壇は、幅約18㍍、長さ約200㍍でJR東海道本線を挟む形。春から秋にかけていつも花が咲いているようにする「システムブレンドパターン」で種をまき、今はカスミソウ、マリーゴールドが、秋にかけてはナデシコやコスモスなどが咲き乱れます。



▲花のジュータン、相川河川敷

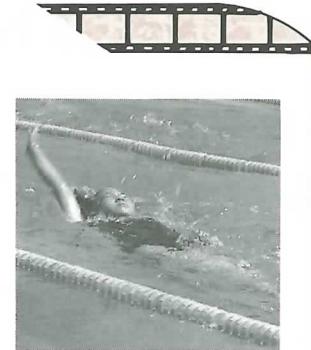
▶うまくつかめたかな?



最後まで力泳

～町民水泳大会～

第34回町民水泳大会が8月12日(日)、朝倉町民プールで行われました。小学生から大人まで約300人が参加。日ごろの練習の成果を十分發揮しました。今回は、今年76歳になられた小寺たけをさんも50㍍平泳ぎに挑戦、見事完泳されました。



部 門	自 由 形	平 泳 ぎ	背 泳 ぎ
小学校の部 男 女	平野賢司(表佐小) 鏡味陽子(表佐小)	山口 功(東小) 大島沙織(宮代小)	
中学校の部 男 女	中島康夫(不破中) 堀田順子(不破中)	宮野孝司(不破中) 岩田悠希(不破中)	中島秀文(不破中) 田中麻衣(不破中)
40歳未満の部 男	大崎宏司(府中)	—	—
40歳以上の部 男	小川 浩(府中)	—	—
壮年女子の部 女	—	小寺たけを(垂井)	—

夏休みの思い出『ますつかみ』

～町少年少女合唱団夏季合宿～

町少年少女合唱団夏季合宿の合唱練習の合間に関ヶ原の今須川で団員たちが8月10日、『ますつかみ』を楽しみました。本流から水を引いた即席の川にます約70匹を放流。団長の合図で一斉に川に入り、水に濡れながら夢中になりますをつかんでいました。つかんだまでは、川辺でさっそく塩焼きにして食べました。これでまた1つ夏休みの思い出ができましたね。



お元気ですか保健センターです

いま一度
あなたの年齢の「がんチェック」
～9月は、がん制圧月間です～

今回は、少し恐ろしい現実に目を向けてみましょう。

垂井町で平成元年に死亡した人は188人で、“がん”で死亡した人は67人、なんと35.6%をも占めています。

その67人をみてみると――

グラフを見ておわかりのように、胃がんが一番多く、次いで肝臓、直腸・大腸、肺、乳がんの順になっています。

全国的にみても胃がんは少しずつ減少しているとはいえ

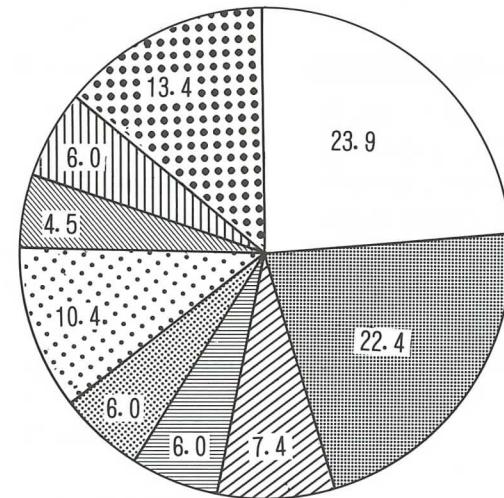
結核健康診断日程表 (受診票裏面)の訂正

先にお送りしました結核定期健康診断日程表(受診票の裏面)を次のとおり訂正し、おわびします。

10月27日→9月27日

	乳がん検診	肺がん検診
とき	9月9日(日) 10:00~15:00	
ところ	保健センター	
対象	30歳以上の希望者	40歳以上の希望者
定員	100名	60名
検診料	500円	500円

町・がん部位別死亡状況



	(人)
胃	16
肝臓	15
肺	5
乳	4
すい臓	4
直腸・大腸	7
膀胱	3
リンパ腫	4
その他	9
合計値	67

国民年金保険料の 納め忘れはありませんか!

国民年金の保険料はきちんと納めてみえますか。納め忘れないか今一度お調べください。保険料を納め忘れていますと万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受けられないばかりか、老後になって老齢基礎年金さえ受けられないこともあります。もし、納め忘れの保険料があればすぐに納めましょう。

年金メモ

受給者が死亡されたときは速やかに届け出を

国民年金などの年金受給権者が死亡された場合、その遺族の方は「年金受給権者死亡届」を出さなければなりません。この届け出が遅れたり怠ったりすると、死亡後も年

金が支払われ過払いとなります。過払いとなった年金はあとで遺族の方に返済をしていただことになります、遺族の方に無用の負担が生じることとなります。

届け出先は、国民年金受給者の死亡は役場国民年金窓口厚生年金受給者の死亡は大垣社会保険事務所です。

なお、年金を2つ以上受給している場合は、それぞれについて届け出が必要です。

また、加給年金の対象となっている方が死亡された場合も届け出が必要です。

平成2年9月1日発行

広報たるい

第21回町展開催 作品を募集中

- 会期 11月7日(水)~11日(日)
- 会場 文化会館
- 応募資格 町内に在住、在勤、在学(高校生以上)
- 応募作品 日本画・洋画・

高齢者の健康教室 受講者を募集中

人生80年といわれている今日、老化現象と上手につきあっていくためにはどうすればよいか。みんなで話しあったり、学んだりする教室です。

- 対象 満65歳以上
- 場所 保健センター・健康ウォーク街道
- 定員 20名(定員にな

墨画の部、写真の部、彫塑・工芸の部、書道の部各部門未発表、1人3点以内

○作品搬入受付期間

10月31日(水)から11月2日(金)まで

○問い合わせ先 文化会館 (☎23-1010)

り次第締め切ります。)

○申し込み 9月5日(水)までに保健センターへ(電話受付可☎22-1021)

○日程

9月11日(火)、28日(金)、10月4日(木)、23日(火)は9:30~11:30、11月14日(水)は、9:30~13:00、11月27日(火)は9:30~11:30
(詳しい内容は広報8月15号をご覧ください。)



国勢調査
総務庁統計局・垂井町

皆さんのご協力をお願いします。
調査票は十月一日から七日までの間に、調査員が集めに伺います。お答えいただいた内容は、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。ご安心の上、ありのままをご記入ください。

なつやすみ 親と子の劇場 孫悟空

9月9日(日) 13:00~

町文化会館大ホール

○入場料

前売券 大人 1,000円 小中高生

当日券 大人 1,200円 小中高生

(乳幼児の入場はご遠慮ください。)

○出演 劇団はぐるま



(言葉の履歴書)

心理的にどうにも身動きのできないような状態に追い込まれたとき、「がんじがらめで手も足も出ない」といったりします。

この「がんじがらめ」は、秋になると北方から渡来して池や沼に群生する雁の飛ぶ姿から生まれた言葉。

空を渡っていく雁の列に向かって、子供たちが「雁、棹になれ、鉤になれ」と叫ぶことは、古くから行われてきました。

棹のように一直線に並んで飛んでいる雁が鉤のように折れ曲がった形に変わったりするのを見て、はやし立てたわけですが、そうした子供たちの姿も、もう見られなくなっています。「がんじがらめ」という言葉は、罪人などを後ろ手に縛るとき、左右から交差させて、雁字のように斜め十文字に縄をかけることをいったものです。

明るい生活の家計簿

~平成3年版・予約受付中~

町では、貯蓄広報中央委員会から発行される平成3年版の明るい生活の家計簿(1冊280円)の予約申し込みを受け付けています。

ご希望の方は、9月13日(木)までに、総務課財政係(内線216)へお申し込みください。

十月一日は

国勢調査

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。

国勢調査は、大正九年から五年ごとに行われており、調査の結果は、国や地方公共団体のほか、学術研究機関や一般の会社などにおいても広く利用されています。調査の対象は、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方です。

九月二十三日から三十日までの間に、調査員が皆さんのお宅に伺います。

お答えいただいた内容は、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。ご安心の上、ありのままをご記入ください。

皆さんのご協力をお願いします。



たるいタマリのせん

岩手（川原）

し みず やす ひろ
清水泰裕君（3歳）
(清水裕幸さんの長男)

今、泰裕君はブロックで飛行機やロボットを作るのに夢中。暑い日は、プールやお風呂で水遊び、そして大好きなアイスクリームと楽しみがいっぱい。

「わんぱくでもいいから人に迷惑をかけない子に」と母親のまり子さん。

人口と世帯（8月1日現在）

人口 28,711人 (+19)



14,126人(+18)



14,585人(+1)

世帯 7,959世帯 (+4)

△7月中の移動△

転入	70人	出生	30人
	(△13)		(+10)
転出	64人	死亡	17人
	(+1)		(+4)

()は、前月との比較

家庭の日

毎月第3日曜日

家族みんなで、先祖を敬い、お年寄りとの心のつながりを深めましょう。



結婚

(氏名) (住所)

多賀 徹 宮代

山崎 多美 宮代

若山 克彦 宮代

三輪 千景 養老町



お誕生

(住所) (保護者) (赤ちゃん) (続柄)

宮代 若山浩人 智志 長男

表佐 松本三徳 大輔 二男

岩手 町田正博 峻哉 二男

表佐 藤田善光 陽一 二男

綾戸 内田勢津夫 紗由美 長女

栗原 野村巧 卓史 二男

府中 河合隆司 良太 長男

表佐 江崎清明 しおり 長女

綾戸 赤塩隆男 ひでのみ 秀美 二女

綾戸 大橋太郎 ひろたろう 竜太郎 長男

垂井 渡邊勝利 わたのぶり 貴弘 二男



(7月21日～8月20日)

栗原 三田省治 尚 長男

宮代 長谷川博司 舞 長女

宮代 小里浩昭 まき 紀 長女

府中 多賀宗則 栄貴 長男

楠田 林 一男 拓巳 長男

岩手 児玉輝昭 彩 長女

表佐 高木吉法 七夢 三男

垂井 高橋幸太郎 裕也 長男

綾戸 柳瀬生示 紗季 長女

岩手 中川清一 将人 長男

宮代 若山信康 愛 翼 長女

垂井 太田雅弘 知里 長男

岩手 原 義孝 けいすけ 長男

桐山範之 康祐 浩貴 長男

府中 小野 弘 茂 長男

垂井 山口 剛 謙 長男

綾戸 出町 博 昭明 長男

おくやみ

(住所) (氏名) (年齢)

府中 石川 悅子 47歳

宮代 藤塚 たま 81歳

宮代 佐藤 せふ 80歳

梅谷 中村 源吉 90歳

栗原 水野 信幸 50歳

表佐 高木 一義 30歳

梅谷 池田 智廣 81歳

大石 笹木 文作 75歳

表佐 富田 典子 53歳

宮代 日比 圭一 82歳

川岸 とみゑ 81歳

北河 完治 48歳

米山 慶市 74歳

高木 セミ 88歳

金谷 泰明 60歳

大橋 たけ 81歳

小竹 信之 66歳

舟倉 保 64歳

国際花と緑の博覧会

9月17日は「岐阜県の日」

表佐太鼓踊りが出演

大阪鶴見緑地で9月30日まで開かれている「国際花と緑の博覧会」の中で、9月17日

国税の出張相談

9月19日(水)10:00～15:00

役場1階第1応接室

担当 税務相談室大垣分室

を「岐阜県の日」として西口ゲート南のメインホール90を中心

に岐阜県をPRします。

垂井町からは、「表佐太鼓踊り」が郷土芸能の3番手として午後1時20分からメインホール90の舞台で演技を行います。

みなさんのご声援をお願いします。